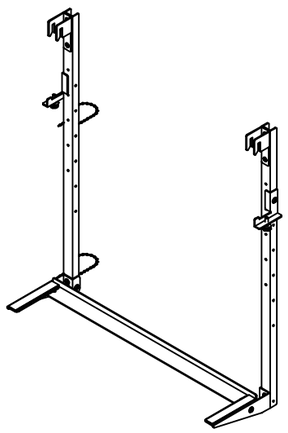
# サウンドバーアタッチメント YTS600ATN 組立説明書



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。
※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。
※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

**警告** 本製品は決められた製品でしかご使用はできません。
本製品は必ず、適合した製品に設置してください。
※ 適合確認は、下記ウェブサイトにてご確認ください。
深井無線工業(株)ウェブサイト https://fkmk.co.jp

**警告** 電動昇降スタンドへの取付けの際は、電気器具の取り扱い方法等、必ず電動昇降スタンドの説明書をお読みください。

必要な工具　・ドライバー（＋、－）・ハサミ　・手袋（けが防止の為）

## 安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

＜　製品の取扱いについての注意　＞

**警告**

◎製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。
変形や破損、落下・転倒などを引き起こす原因になります。

◎ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所での設置はしないでください。外れて落ちるなどして、けがの原因となります。

＜　組立及び設置する際の注意　＞

**注意**

●組立は、必ず安定した平らなと場所で行って下さい。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。

●屋外での使用や水漏れを避けてください。
直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
本体の変形や錆びによる変色など、破損の原因となります。

●移動や付け外しの際は、手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。

●電動昇降型壁寄せスタンドに取付ける際は、必ず電源を切って（電源プラグを抜いて）取付作業を行ってください。

＜　使用する際の注意　＞

**注意**

○乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。
けがや故障・破損の原因になります。

○記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。
製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

○製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。
製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。

○対応している機器以外は設置しないでください。
機器の落下や破損してけがをする恐れがあります。

○可動部の隙間に物を置いたり、頭や手指などをいれないでください。
可動時に破損やけガをする恐れがあります。

○移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。

### お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
濡れた布でふくと、表面ががはがれたり変色したりする原因となることがあります。

＊裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
＊改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

### 組み立て前のチェックポイント

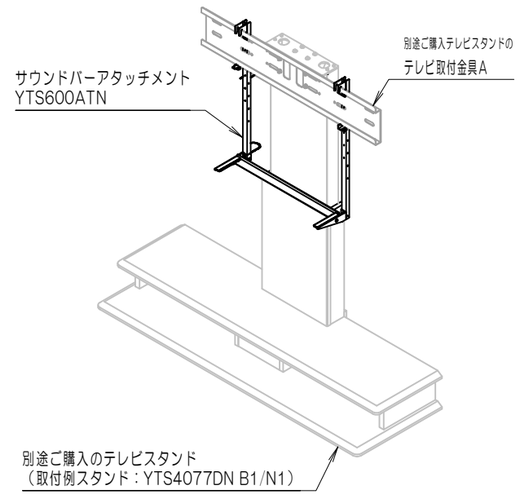
① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
電動ドライバーは使用しないでください。
過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
③ 組立は、必ず安定した平らなと場所で行って下さい。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。
④ 組立る前に必ず、部材及び部品表を確認してください。
⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
⑥ 接着材の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意して下さい。
⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

### マークについて

⚠ は必ず守って組み立ててください。
❗ は注意して組み立ててください。

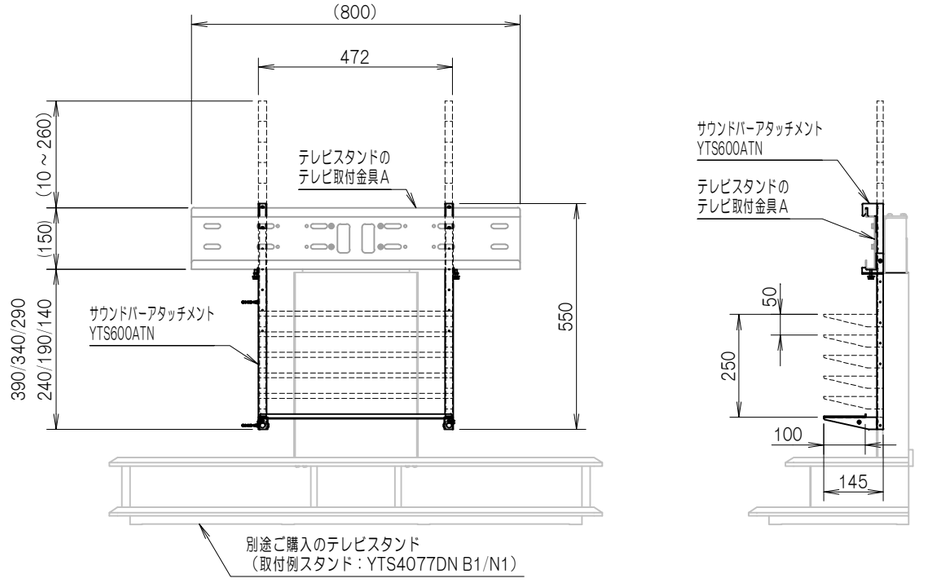
### 取付け完成図（取付例：電動昇降型テレビスタンド最伸時）

本製品サウンドバーアタッチメントは、弊社テレビスタンドの"テレビ取付金具A"に取付けてご使用いただく製品です。




### 寸法図

寸法図単位：mm




| 適応サイズ幅 | 適応サイズ奥行き | 耐荷重 | 調整寸法 | 製品重量 | 原産国 |
|---|---|---|---|---|---|
| 60cm~120cm | 8cm~15cm | 8 kg 以下 | 5cm x 5 = 25cm | 1.3 kg | 台湾 |

# サウンドバーアタッチメント YTS600ATN 組立説明書

※ 裏面 及び 組立補足説明書 もお読みください。（本製品の部品確認や、取り扱いに関する注意事項を掲載しております。）

## 1 部品名称と確認

組立をはじめる前に、部品の数等をご確認ください。

本体組立部品・取付部品　袋詰部品表

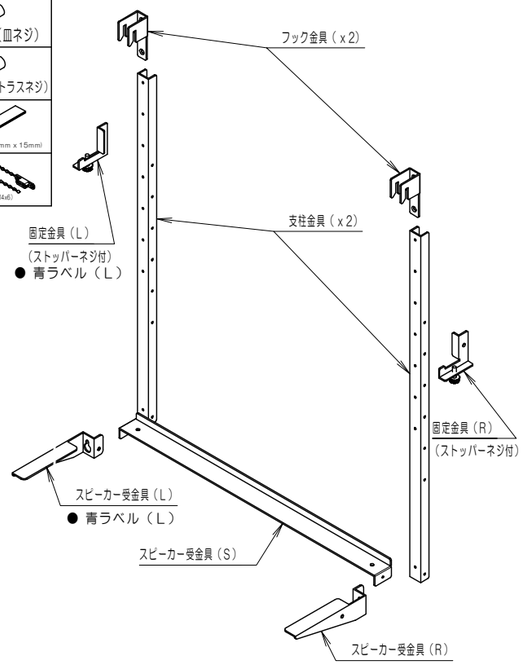
| 部品名 | 数量 | 形状 |
|---|---|---|
| フック金具取付ネジ M4 x 10 | 4 | （皿ネジ） |
| 組立ネジ M4 x 10 | 8 | （トラスネジ） |
| マジックテープ | 2 | （100mm x 15mm） |
| コードクリップ・取付ネジ | 各2 | （ネジ M4x6） |

設置器具落下防止部品

| | |
|---|---|
| コードストッパー（x 2個） | |
| 落下防止用のひも（90cm x 2本） | |
| 結束バンド（55cm x 1本） | |

その他の付属品

| | |
|---|---|
| 支柱金具固定位置ガイド x 1個（材質：段ボール） | |



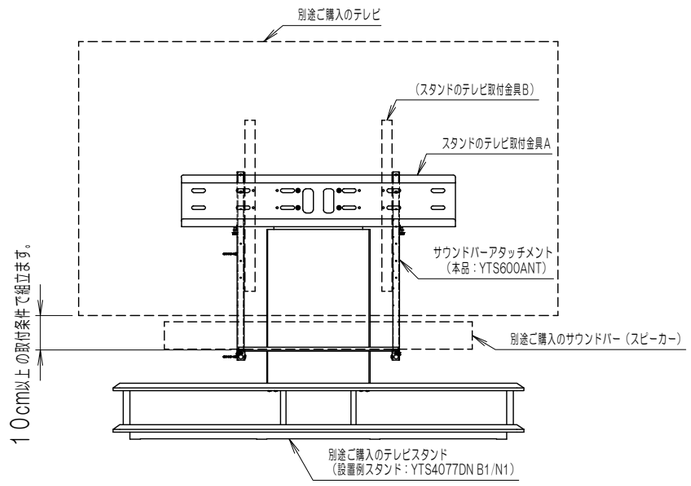

## 2 組立・お取付前の確認事項と作業手順

本製品サウンドバーアタッチメントは、弊社テレビスタンドの"テレビ取付金具A"に取付けてご使用いただく製品です。

① 適合確認がお済でない場合は、お取付するテレビスタンドが適合機種であるか確認してください。
（別紙の適合テレビスタンド一覧表から適合確認できます。）
② テレビスタンドと同時購入の場合は [4] の作業から
③ すでにご使用されているテレビスタンドの場合は [3] の作業へ

**この説明書では、スピーカー設置スペース(高さ)10cm以上 での取付け条件で組立説明をいたします。**

**その他の寸法で組立をする場合は、説明書内での寸法 を基準に部品の取付け位置をお決めください。**



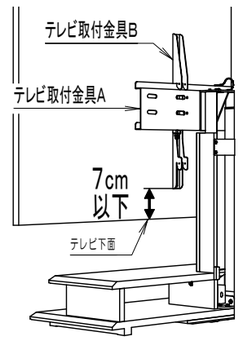

## 3 すでにご使用されているテレビスタンドに取付ける場合

すでにご使用されているテレビスタンドの場合、設置されているテレビ取付け金具Bの掛け位置が
テレビ取付金具Aに低位置で掛けてあるか、高位置で掛けてあるかを確認してください。（下図参照）

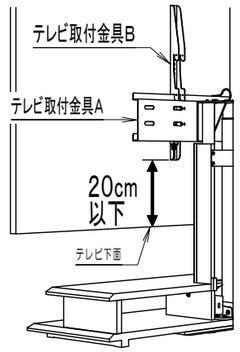
＜取付け条件＞ ※スピーカー設置スペース（高さ）１０cm以上 での取付け条件の場合
テレビ取付金具Bの下面からテレビ画面の下面までの長さが
低位置掛けの場合は 7cm以下 、高位置掛けの場合は ２０cm以下である必要があります。
条件を満たしていれば [5] の作業へ進んでください。
それぞれの条件寸法よりも大きい場合は、[4] の作業をしてください。

**テレビ取付金具Bの下からテレビの下面までの長さご確認ください。**

テレビ取付金具Bを低位置に掛けたテレビ



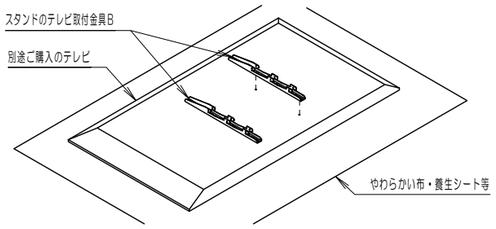

テレビ取付金具Bを高位置に掛けたテレビ



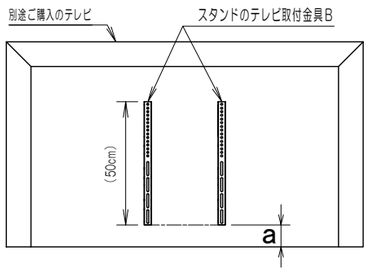

## 4 テレビにテレビ取付金具Ｂを取付ける位置を決めてとりつけます。

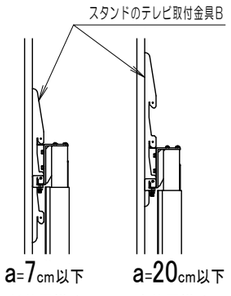
[3]での条件を満たさない場合は、一度外して付けなおします。

・テレビ取付金具Bの下面からテレビ画面下までの寸法が 7cm以下 になるように取付けます。
（テレビ取付金具Bの取付け方法は、テレビスタンドの説明書に従ってお取付ください。）
・テレビ側の穴位置が 7cm以下 の取付ができない場合は、20cm以下 の位置でお取付ください。
（20cm以下 で取付けた場合は、テレビをスタンドに掛ける際テレビ取付金具Bを高位置で掛けてください。）



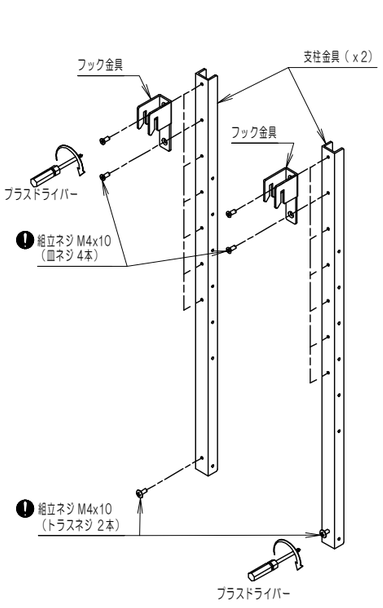

注意 既存の床や、テレビにキズがつかないように布などで養生してください。

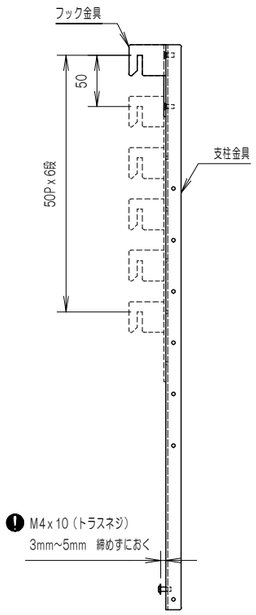



## 5 支柱金具にフック金具を設置高さに応じて 皿ネジ（M4 x 10）で取付けます。

❗ 皿ネジ（M4 x 10）を止める際は締め付け過ぎにご注意ください。
❗ 支柱金具の下正面に取付ける M4 x 10（トラスネジ）は仮止めしてください。



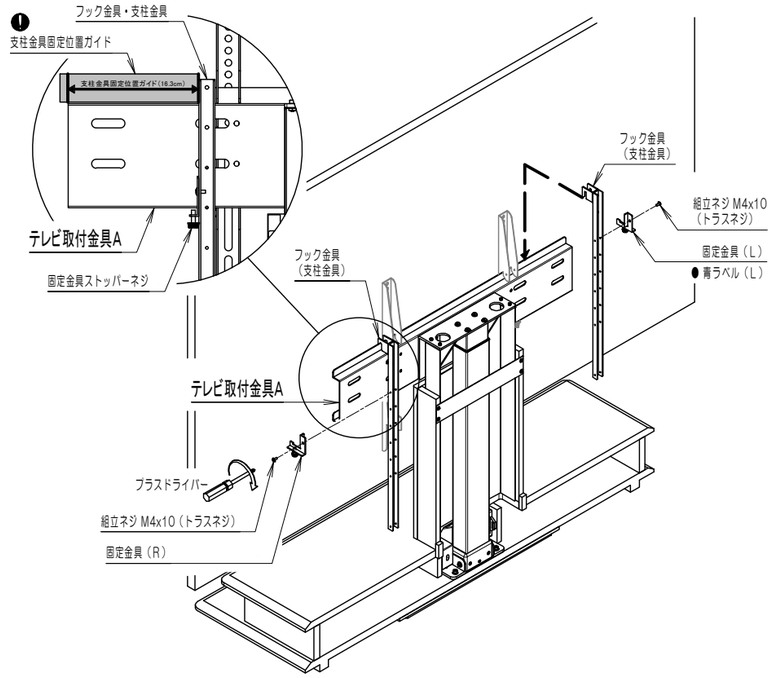




フック金具の取付位置は、スピーカーの高さやテレビスタンドの仕様に合わせて調整してください。

## 6 テレビスタンドの背面より [5] で組んだフック金具を、スタンドのテレビ取付金具Aに引っ掛けて取付けます。

取付けた支柱金具に、固定金具（L・R）を テレビ取付金具A に固定出来る位置で取付けます。

❗ 組んだフック金具を「支柱金具固定位置ガイド」を使用して固定位置を決め、固定金具のストッパーネジで左右の金具を固定してください。



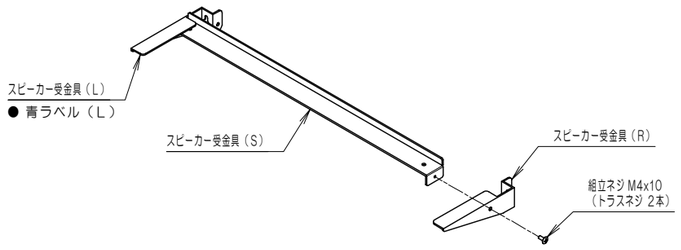
# サウンドバーアタッチメント YTS600ATN 組立説明書

※ 組立補足説明書（別紙） もお読みください。（配線方法や、その他取り扱いに関する注意事項を掲載しております。）

## 7

スピーカー受金具（S）にスピーカー受金具（L・R）を取付けます。

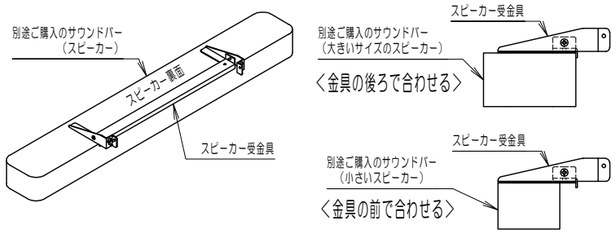
❗ それぞれのスピーカー受金具の取付け方向にご注意ください。

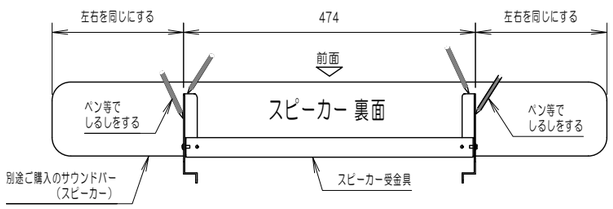



## 8

別途購入したサウンドバー（スピーカー）に、組み立てた金具を使用して設置準備をしてください。
サウンドバーの裏面に粘着シート付のマジックテープの片面を貼り付けます。

① サウンドバーの裏面にスピーカー受金具を中心に置き、ペン等でしるしをする。
サウンドバーが金具より小さい場合は、金具を前面であわせてください。

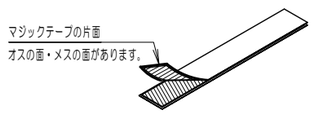


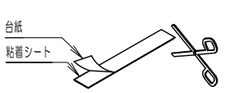




② しるしに合わせてマジックテープの片面をサウンドバーの裏面に貼り付ける。

❗ マジックテープには、オスの面とメスの面があります。左右同じ面を貼ってください。

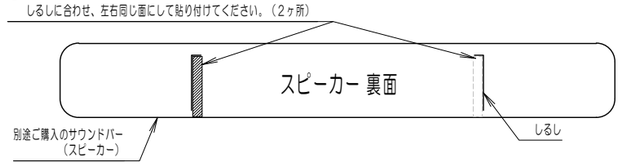
※ マジックテープが長い場合は、サウンドバーにあわせて切ってご使用ください。




※ マジックテープが長い場合は切ってください。

❗ マジックテープの片面を剥がし、オスの面 又は メスの面のどちらかを
しるしに合わせ、左右同じ面にして貼り付けてください。（2ヶ所）

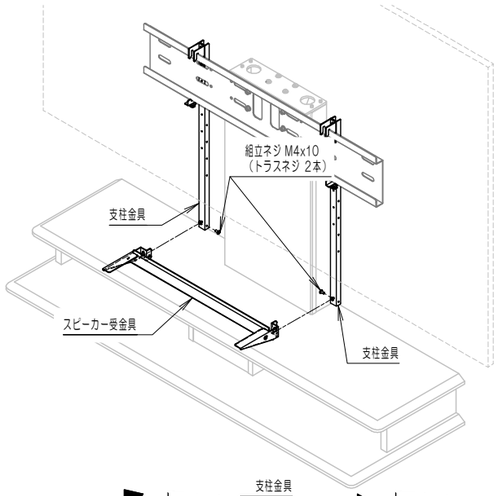


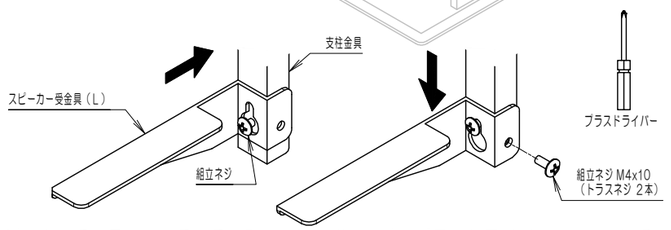

⚠ 注意

本製品に付属のマジックテープの粘着面をサウンドバー等の裏面に貼る際は
凹凸のない平らな面に貼ってください。
簡単に剥がれてしまう場合は、落下の恐れがある為設置をしないでください。

## 9

スピーカー受金具を下図を参考に、スタンドに取付けた支柱金具（2ヶ所）に取付けます。
取付後、各組立ネジ（M4x10 トラスネジ）4ヶ所を締め付けてください。




スピーカー受金具を左右それぞれ取付後に、組立ネジをプラスドライバーで締め付ける

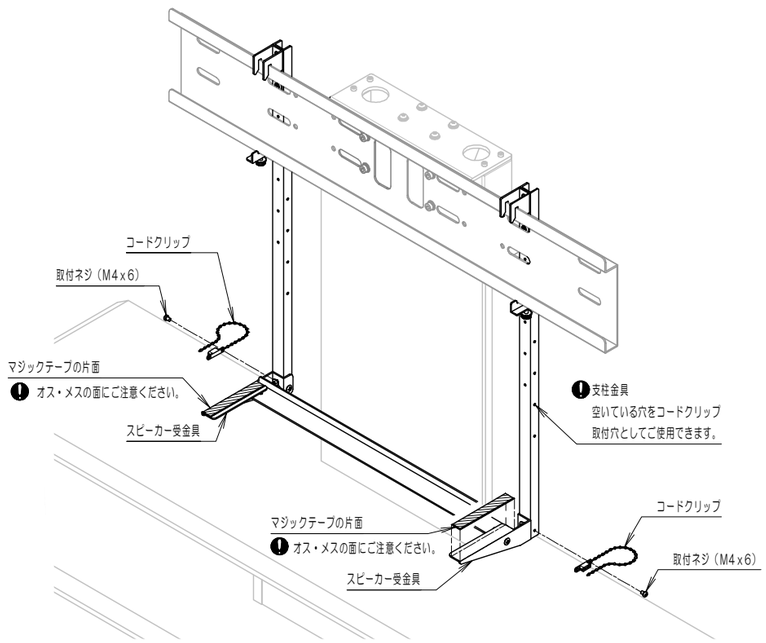
## 10

スピーカー受金具に[8]で貼ったマジックテープの残りの片面（2ヶ所）を貼り付けます。

❗ マジックテープはオスとメスがあります。サウンドバー（スピーカー）に付けた組み合わせでお取付ください。

支柱金具側面にコードクリップ（2個）を取付けます。

❗ サウンドバー（スピーカー）の配線状況に合わせ、支柱金具の穴を利用して取付位置を変えてお取付ください。

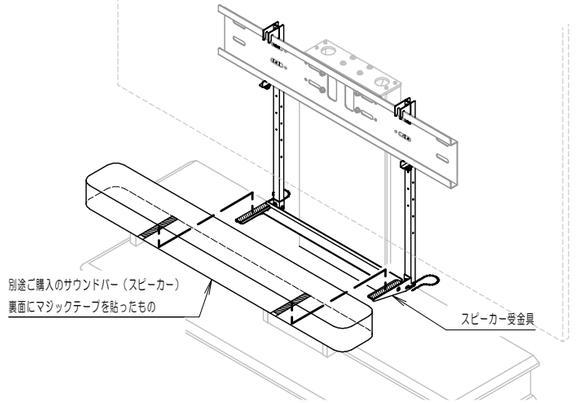


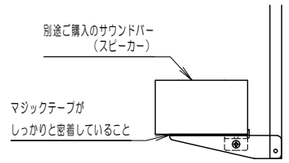

## 11

スピーカー受金具にサウンドバー（スピーカー）を取付けます。

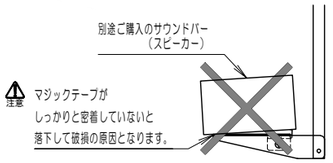
❗ サウンドバー（スピーカー）に取付けたマジックテープの位置を確認しながらしっかりと取付けてください。

⚠ 注意　サウンドバー(スピーカー)の設置作業は必ず2人以上で行なってください。




スピーカー側と金具側のマジックテープが
しっかりと密着しているか確認してください。



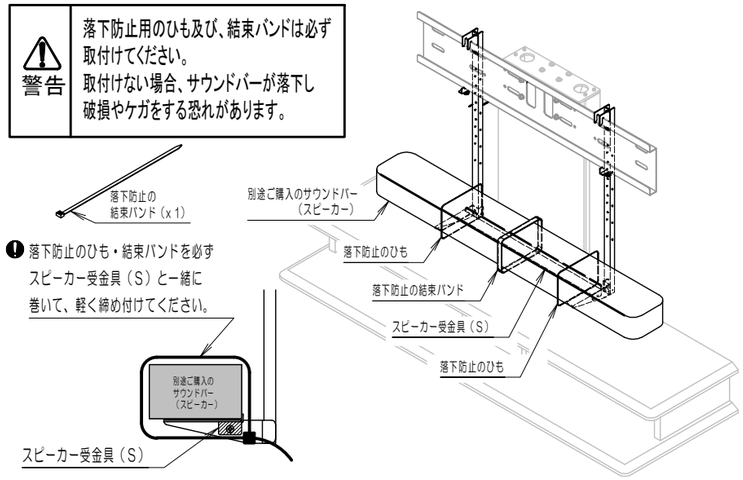

スピーカー側と金具側のマジックテープが
密着していない場合は、再度着けなおしてください。

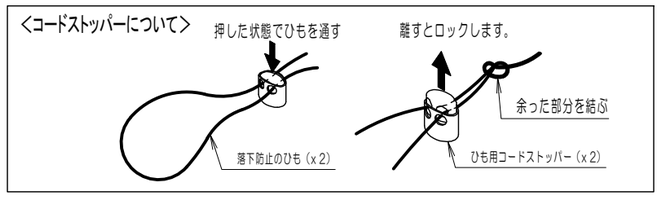
## 12

別途ご購入のサウンドバー（スピーカー）を設置後、落下防止の為のひもと結束バンドを止めて完了です。

❗ 添付部品の落下防止用のひも（2本）は下図を参考に巻き、コードストッパー（2個）で止め余った部分のひもどうしを結んでください。
添付部品の落下防止用結束バンド（1本）も下図を参考に巻き、余った部分を目立たない位置に移動するか、切り取ってください。

⚠ 警告　落下防止用のひも及び、結束バンドは必ず取付けてください。
取付けない場合、サウンドバーが落下し破損やケガをする恐れがあります。




● 組立補足説明書（別紙）をお読みください。配線方法等についての説明を掲載しております。

# サウンドバーアタッチメント　YTS600ATN　補足説明書とご注意

## - 設置するサウンドバー(スピーカー)の電源と配線について -

＜電動昇降型テレビスタンドに設置した場合＞

電動昇降型テレビスタンドに設置したの場合は、サウンドバー（スピーカー）の電源コード長さが限られている為
市販の電源専用延長コードコンセントタップ（以降、電源コンセントタップ）長さ2m以上のものを別途ご用意ください。
電源コンセントタップの電動昇降型テレビスタンドへの配線方法については、電動昇降型テレビスタンドの配線方法
（コードマネージメント）をご確認ください。

＜固定タイプのテレビスタンドに設置した場合＞

固定タイプのテレビスタンドについても同様に、サウンドバー（スピーカー）の電源コード等を目立たないように配線
する場合には、別途 電源コンセントタップ（コード長さは任意）をご用意ください。

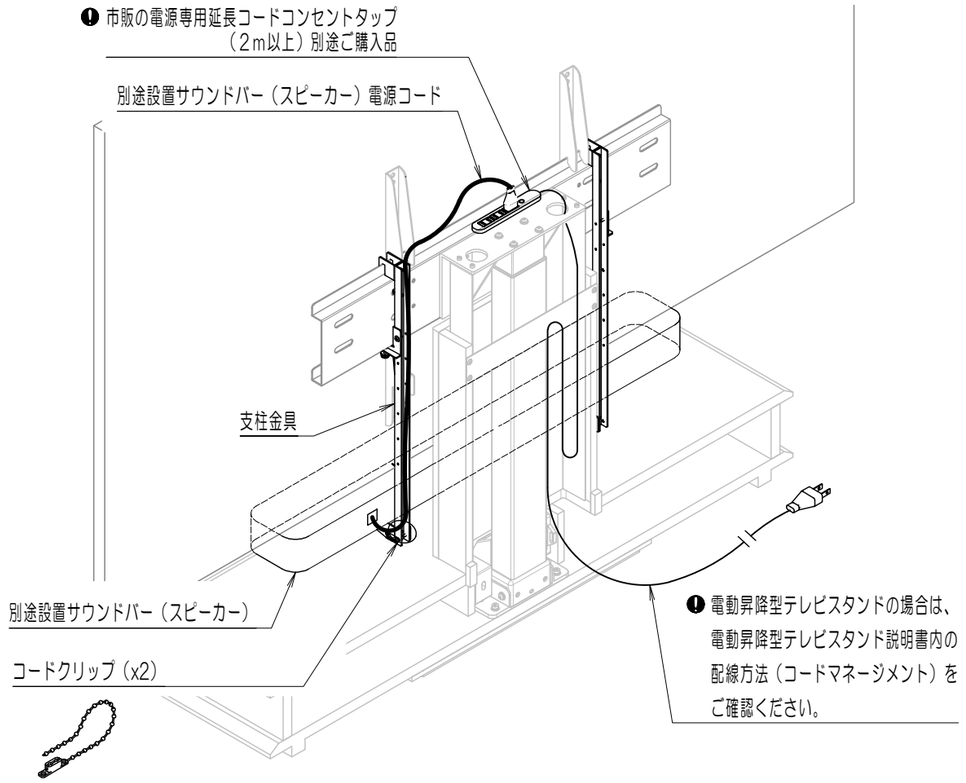
＜市販の電源専用延長コードコンセントタップ設置時の注意＞

電源コンセントタップを設置の際は、テレビスタンドやテレビにしっかりと固定してください。

＜サウンドバー（スピーカー）の配線方法＞

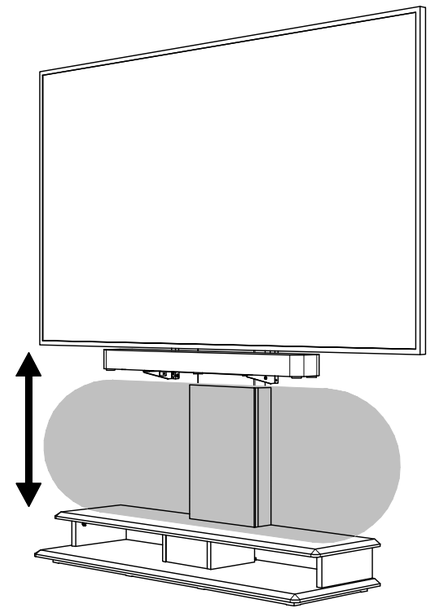
サウンドバー（スピーカー）の電源コード・HDMIケーブル等は支柱金具の背面内側を通して配線してください。
配線の固定には、付属のコードクリップ（2個）をご使用ください。

| 注意 | 電源コンセントタップを設置の際は、テレビスタンドやテレビにしっかりと固定してください。 |
|---|---|

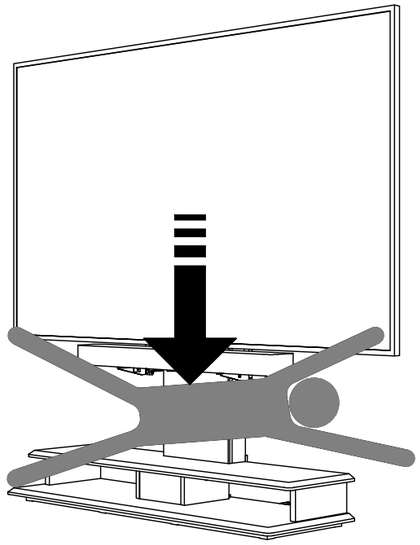



## - 電動昇降型テレビスタンドへ設置時の警告と注意 -

下記の注意事項を必ずお守りください。
守らない場合、重大な事故につながる恐れがあります。



| 注意 | 電動昇降する場所の下に物を置いたり、下に入って遊ばない |
|---|---|



| 警告 | 電動昇降した際に、物の破損や手・体を挟んでけがをする恐れがあります。 |
|---|---|